

## 危機管理の在り方学ぶ

道建協北陸、新潟アス  
合材協が安全講習会

日本道路建設業協会（道建協）北陸支部、新潟県アスファルト合材協会の2団体共催の2024年度安全講習会が4日、新潟市中央区の東映ホテルで開かれた。写真。講習会は道路工事の安全確保徹底を目指して毎年開催している。参加した会員企業の技術者など約130人は、安全管理の留



意点や最近の話題、工事現場の危機管理の在り方などを学んだ。

海野正美支部長のあいさつした後、北陸地方整備局企画部工物品質調整官の稲本義昌氏が「工事の安全管理」を、日本自動車連盟新潟支部事業課長の鈴木健二郎氏が「建設工事に係る交通安全対策」をテーマに講演した。

この後、北陸整備局の24年度の安全優良表彰を受賞した企業の監理技術者と現場代理人による事例発表が行われた。

福田道路の遠藤祐亮氏（監理技術者）が「R4能越道洲衛舗装その2工事」、

本間道路の室橋龍之介氏（現場代理人）が「栗ノ木道路地表道路その10工事」の施工に当たり注意した点や工事成績評定点の高得点につながった取り組みなどを紹介した。

